

NPT運用検討会議に向けた百年構想リーグにおける「#未来へのおりづるキャンペーン」の実施について

1 要旨・目的

県・(一社)へいわ創造機構ひろしま(HOPe)が主催する「グローバル未来塾 in ひろしま」で学んだ高校生が、Jリーグ百年構想リーグで、「#未来へのおりづるキャンペーン」への参加をよびかける。

折っていただいた折り鶴は、4月下旬からのNPT運用検討会議において、知事が、国連幹部へ手交する。

2 百年構想リーグでの取組内容

【日時】令和8年4月18日(土) 11:30~14:00

【試合】サンフレッチェ広島 vs V・ファーレン長崎

【場所】ひろしまスタジアムパーク

【内容】ブースを設置し、来場者に、両チームのチームカラーの折り鶴を折ってもらい、千羽鶴を作成。作成した千羽鶴は、NPT運用検討会議において、知事から国連幹部に手交予定。

会場では、令和7年度のグローバル未来塾 in ひろしま修了生10名が、来場者に、キャンペーンへの参加を呼び掛ける。

【位置図】



3 キャンペーンの現状・背景

令和3年に米国の核脅威イニシアティブ（NTI）から提案があり、開始したキャンペーン。本県の平和の取組への賛同者を拡大することを目的とし、毎年8月6日から9日に、県・HOPeが長崎県・NTI等と協働して、SNSを活用して実施している。

(1) 内容

おりづるを折って写真や動画を撮影し、各団体・個人のSNSアカウントから平和へのメッセージとともにハッシュタグ#CranesForOurFuture または #未来へのおりづるを付けて投稿する。

(2) キャンペーン投稿期間

例年8月6日～9日（年によって前後することもある。）

(3) 主な対象

国内外の一般市民・団体・国際機関

4 予算（単県）

5,000千円

5 参考

国際平和拠点ひろしま ホームページ（#未来へのおりづるキャンペーン）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimaforpeace/about-cranes.html>